

「食育月間」以外の取組実績
(食育月間を除く 4 月～12 月の実績)

事例タイトル 「課題弁当の日」	実施主体 ：一関市立中里小学校 連携機関 ：										
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・自己管理能力の育成及び家庭との連携を図る。 ・自分で作るにより食への興味をもたせるとともに、作ってくれる人への感謝の気持ちを育む。 										
対象	対象； 中里小学校児童・保護者 参加人数； 児童 203 名・保護者										
場所	一関市立中里小学校・各家庭										
活動内容	年に 2 回、1 学期は「夏野菜」、2 学期は「冬野菜」を課題としたお弁当の日を、低・中・高学年にそれぞれに目標を設定し取り組みます。										
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">学年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低学年</td> <td>お家の人と一緒に「夏・冬野菜」をえらんでみましょう。</td> </tr> <tr> <td>中学年</td> <td>お家の人と一緒にごはんやおかずをつめてみましょう。</td> </tr> <tr> <td>高学年</td> <td>自分でおにぎりをつくってみましょう。</td> </tr> <tr> <td>全校</td> <td>夏・冬野菜が入ったお弁当。 お弁当を作ってくれた人に感謝して、残さず食べましょう。</td> </tr> </table>	学年		低学年	お家の人と一緒に「夏・冬野菜」をえらんでみましょう。	中学年	お家の人と一緒にごはんやおかずをつめてみましょう。	高学年	自分でおにぎりをつくってみましょう。	全校	夏・冬野菜が入ったお弁当。 お弁当を作ってくれた人に感謝して、残さず食べましょう。
	学年										
	低学年	お家の人と一緒に「夏・冬野菜」をえらんでみましょう。									
	中学年	お家の人と一緒にごはんやおかずをつめてみましょう。									
	高学年	自分でおにぎりをつくってみましょう。									
全校	夏・冬野菜が入ったお弁当。 お弁当を作ってくれた人に感謝して、残さず食べましょう。										
給食時間に各クラスで「季節の野菜」「お弁当を作る時に気をつけること（衛生管理）」「ラップおにぎりの作り方」などの事前指導を行い、給食日よりでも家庭や児童に取り組みについてお知らせします。											
当日は、担任の先生に目標が達成できたか児童に聞いてもらい、子ども達の様子やきになる点を教えてもらいます。校長や学校栄養職員等が各クラスをまわり、児童の様子を見て回ります。											
当日の児童の様子や、どのくらい目標が達成できたか、よかった点、気になった点等を給食日よりお知らせします。											
成果	お家の方と一緒に野菜を選び、作業することで、野菜が苦手な児童もしっかりと野菜を食べることができました。自分がお弁当作りに参加したことで、少しずつ食生活への関心を持ちはじめました。早起きをして取り組むことで、お家の方の大変さも実感できたようです。										
課題及び今後の展望	<p>児童に意欲があっても、朝の忙しい時間の作業のため、家庭での協力を得られない場合もみられます。給食日より等で、家庭への働きかけを積極的に行っていく必要があります。</p> <p>平成 25 年度は、年 1 回の取り組みが、26 年度から年 2 回となったため、児童・保護者の意識が少しずつ高くなってきているので、来年度以降も継続していきたいと思えます。</p> <p>「課題弁当の日」が、児童・保護者にも定着してきたため、目標についても、各学年単位にするなど、少しずつランクアップできるように設定していく必要があるように思えます。</p>										